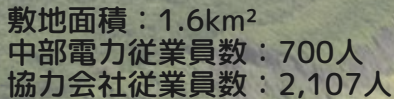


(2024年10月1日 時点)



公開情報に関する詳細は
当社ホームページを
ご確認ください ▶

浜岡原子力発電所3・4号機では、安全性向上対策工事を行うとともに、原子力規制委員会による新規規制基準への適合性確認審査を受けています。今回は、基準津波の審査状況に進展がありましたのでお知らせいたします。

「**基準津波**」は、歴史記録や津波堆積物からこれまでに起こった津波を調査したうえで、想定される地震による津波、地震以外の要因による津波について評価を行うとともに、津波発生要因の組み合わせも考慮して評価・策定した、敷地に及ぼす影響が最も大きい津波です。

10月11日の審査会合では、当社より防波壁前面の津波の最高水位が海拔25.2mとなるケースなどを基準津波として策定したことを報告し、原子力規制委員会より「おおむね妥当」と評価されました。

今後は策定した**基準津波（海拔25.2m）**に対し、新規制基準で要求されている「基準津波を発電所敷地に浸入させないこと（ドライサイト）」の確保に向け、現在、発電所の安全性をより一層高めるための具体的な対策について検討を進めています。

基準地震動（2023年9月決定）と基準津波（今回）が決まったことから、残る重要な論点である**敷地内の断層（H断層系）**の審査を進めていきます。また決定した基準地震動や、基準津波に対して、安全性向上対策工事で設置している設備が耐えることを確認し、その結果をプラント施設の審査で説明していきます。



夏が終わり、ようやく涼しい季節に・・・と思いきや、まだまだ日中は暖かい日々が続いています。衣替えをしようと、最近秋服を購入しましたが、このままだと秋服の出番なく冬が訪れてしまいそうです（泣）（西原）



0120 - 165 - 492



原子力に関する情報は ホームページでも
お知らせしています。

中部電力 原子力発電



発電所



2024
11
November



10月5日～13日に開催された新野カカシ祭り。新野川の堤防沿いには、制作者が意匠を凝らした20体以上の手作りカカシが展示され、来場者の目を引きました。(表紙：最優秀賞「じいじとボク」)

発電所ナビ
バックナンバー
はこちら！



メールマガジン
登録はこちら！
発電所ナビ発行時に
お知らせします！



ヘーゼルナッツ 理想の星をさがして

13:30~



リスのニノとリリーは
ヘーゼルナッツが大好き。
2匹はもっと美味しい
「スーパーヘーゼルナッツ」
を求めて宇宙を目指
します。はたして2匹は、
宇宙のどこかにそれを見
つけることが出来るので
しょうか？

アポロ 11：ファーストステップ版

10:30~、 15:00~



1969年7月20日、人類が初めて月に降り立った。その日から約半世紀。アポロ11号を搭載したロケットの打ち上げから、月面着陸、地球帰還まで、当時の映像と音声が最新の4Kデジタルリマスター技術でよみがえる！アームストロング船長ら宇宙飛行士とケネディ宇宙センター管制官との緊迫した交信風景や人類初の偉業を見届けよう。

©2019, MOON COLLECTORS, LLC. ALL RIGHTS RESERVED

発電所トピックス

高専生を対象とした実習の受け入れ

浜岡原子力発電所では、毎年全国の高専生を対象に、原子力に関する理解を深めていただくとともに、将来の進路を考える上で有益な体験となるよう、実習生を受け入れております。

今年度は9月26日～27日にかけて実習を行い、全国の高専から8名の参加がありました。高専生の皆さんには、5号機ギャラリー等の現場見学や、ポンプの振動測定、放射線の測定作業等を体験いただきました。



馬頭観音・亀塚の供養

9月30日、発電所構内にある馬頭観音・亀塚の供養を行いました。毎年2回お彼岸の時期に、馬頭観音・亀塚の供養とともに発電所の安全を祈願しています。



馬頭観音とは？

発電所の旧地権者の愛馬を祀った観音です。浜岡3号機の敷地造成中の現場で発見され、現在の場所に移し供養しています。

亀塚とは？

佐倉地区で漁業が盛んな頃、豊漁祈願の神様として崇められました。浜岡1号機の建設中に発見され、現在の場所に移されました。



馬頭観音



亀塚

菊川市放射線防護施設稼働訓練への参加

7月11日に小笠南地区コミュニティセンター、10月9日に嶺田地区コミュニティセンターで実施された放射線防護施設稼働訓練にそれぞれ当社社員2名が参加しました。当日は、菊川市危機管理課の担当者から地区派遣員（市職員）に対して、原子力災害時における広域避難計画の説明や放射線防護設備の操作手順について説明が行われました。また、当社社員から、福祉車両を用いた要配慮者の搬送の流れについて説明を行いました。



原子力事業所災害対策支援拠点訓練

10月11日、牧之原市相良地区防災拠点をお借りし、原子力事業所災害対策支援拠点（発電所への支援の拠点となる場所）訓練を実施しました。今回の訓練は、資機材設営および運用確認を目的として実施しました。当日は設営した設備を用いて、車両・身体スクリーニングや除染活動を実施し、社員の力量の向上を図るとともに、改善事項の抽出を行いました。



地域トピックス

挨拶立哨の実施

10月1日～3日、浜岡原子力発電所構内にて挨拶立哨を行いました。3日間で23名が挨拶立哨に参加し、当社・協力会社社員に対して気持ちの良い挨拶を行い、良好なコミュニケーションの醸成を図りました。



陸上自衛隊 体験入隊訓練

10月9日～11日、発電所の緊急時対応能力のさらなる向上を目的とし、陸上自衛隊板妻駐屯地（御殿場市）にて陸上自衛隊体験入隊訓練を行いました。当日は17名の発電所員が参加し、基本動作の教練や救急法の実践、行進訓練を行い、個人の精神力や集団でのコミュニケーション能力の向上を図りました。

